

国展工芸

への誘い いざな



90回記念国展工芸沖縄展 棟方志功 二菩薩釈迦
十大弟子=13日、県立博物館・美術館

③

画面の構成力に迫力

青森県に生まれ、独学で絵画を学び、「世界のムナカタ」として成功を収めた板画家・棟方志功（1903〜75）。55年サンパウロ・ビエンナーレに出品し最高賞を受賞したこの作品は、1年半の時間をかけて構想された後、一気呵成に彫りあげられたという。屏風に仕立てるために二菩薩が加えられている。あふれんばかりに配置された画面の構成力は才能としか表現しようがない。

（益子陶芸美術館・松崎裕子）

「90回記念国展工芸沖縄展—黎明から現代 匠の系譜」は10月2日まで。月曜休館（9月19日は開館、翌20日は閉館）。県立博物館・美術館美術館企画展示室。入場料は一般1200円、小中高500円。未就学児無料。